

第78期 事業報告書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで



フクビ化学工業株式会社

証券コード：7871

(平成24年3月31日現在)

●会社の概要

創 立 昭和28年5月25日
(法人成立年月日 昭和22年10月31日)

資 本 金 21億9,390万円

従 業 員 数 844名

U R L <http://www.fukuvi.co.jp/>

●主要な事業品目

建築資材

外 装 建 材 セミックス(窯業系不燃外装材)、コンパルソリー(耐候性樹脂製外装材)、左官定木、ダブルライト(型枠)、換気材、スーパーエアテックス(透湿防水シート)、土台パッキン、エクラート(FRP製外装裝飾材)

内 装 建 材 廻り縁、巾木、バスパネル(浴室天井材)、見切、内装下地材、点検口枠、フィッティングシリーズ(集合住宅用造作部材)、養生材、サウンドレスシステム(防音遮音材)、フクフォーム(断熱材)

床 関 連 材 ソフトタイル、天然石タイル、木複合タイル、耐熱耐汚染性タイル、クッションフロア、フリーフロアー(集合住宅用・スポーツ施設用二重床システム)、OA床関連システム、床暖房システム、機能束(ブラ束、鋼製束)

システム建材 エアサイクルシステム、リフォジュール(リフォーム天井システム)、アリダン工法(防蟻工法)、木粉入り樹脂建材

産業資材

樹 脂 サ ッ シ 窓枠、浴室用ドア

産 業 機 器 家電製品部材、家具木工部材、住宅設備部材、機器部材、車両部材、包装資材、農業土木用資材、ケンジュール(人工大理石)

●役員

代 表 取 締 役 員 八 木 誠一郎
社 長 執 行 役 員

代 表 取 締 役 員 有 馬 進
専 務 執 行 役 員

取 締 役 員 五十嵐 紘
常 務 執 行 役 員

取 締 役 員 大 畑 忠
常 務 執 行 役 員

取 締 役 長 瀬 洋 長瀬産業株式会社代表取締役社長兼執行役員

取 締 役 山 口 彰 宏 三井化学株式会社特別参与

取 締 役 小 野 稔 小野グループ副代表

取 締 役 執 行 役 員 木 瀬 和 彦

取 締 役 執 行 役 員 荒 谷 藤 雄

取 締 役 執 行 役 員 笹 木 和 男 リフォジュール株式会社代表取締役社長

取 締 役 執 行 役 員 林 茂 樹

取 締 役 執 行 役 員 長 谷 川 弘 照

取 締 役 執 行 役 員 高 畑 慎一郎

常 勤 監 査 役 田 中 晴 雄

監 査 役 笛 吹 文 彦

監 査 役 山 川 隆 義

●相談役・顧問

相 談 役 小 野 光太郎 小野グループ代表

顧 問 山 本 明 夫 三井物産プラスチックトレード株式会社代表取締役社長

顧 問 小 田 英 治



地球規模で変化する経営環境の転換期において、 社会に貢献する開発型メーカーとして事業構造の確立を目指す。

株主・投資家の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。東日本大震災の被害にあわれた皆さまには心よりお見舞い申し上げます。時代の転換期を迎えつつある今、開発型メーカー・フクビ化学における経営戦略を八木社長に伺いました。

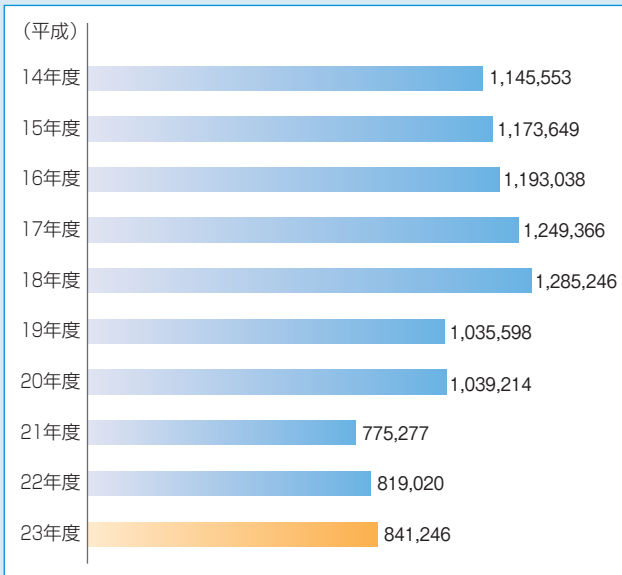
代表取締役社長 **八木誠一郎**

Q 第78期のフクビ化学はどのような一年でしたか？

A 第78期は、東日本大震災やタイ大洪水の2つの自然災害、原発問題、欧州債務危機、円高の進行を受け、大変厳しい経営環境に置かれた一年でした。特にタイ大洪水は当地に立地する多くの日系家電メーカーにもネガティブインパクトを与え、当社の事業にも大きく影響しました。しかしながら、日系企業のグローバル展開における生産拠点として、タイの重要性は大洪水後も途切れることなく続いており、その回復も順調に進んできております。また、東日本大震災直後の国内住宅業界は厳しい局面に直面したものの、復旧対策や追加支援策としての住宅版エコポイントの追い風を受け、再び回復基調にあります。このような地球規模の環境変化は、あらためて福井県という地に根付く企業としての意義を見出し、社会的責任を果たすと同時にさらに価値を高めていくことのできる転換期であると捉えております。

●全国新設住宅着工数の推移

(単位:戸数)



(出典:国土交通省)

Q 事業環境を取り巻く社会的変化について教えてください。

A フクビ化学は開発型メーカーとして革新を続けております。日本や世界の産業構造が変わろうとしている昨今、当社が提案する機能的な建材や産業資材への評価が高まり、当社の目指す方向性と時代が求めるベクトルが今まさに一致してきた感があります。加えて、当期は東日本大震災を契機に日本のエネルギー事情が大きく変化しました。2012年は国の省エネ住宅促進がより一層強化され、省エネ住宅のレベルアップとともに断熱材の需要も大きく拡大することが予測されます。将来的に新築住宅の伸びが鈍化していくことを考えますと、ストック住宅分野における断熱改修は省エネリフォームの切り札として重要なアイテムとなります。当社は環境配慮型次世代断熱材「フクフォームEco」の設備増強により、マーケットの早期確立や機能付加、新素材開発など戦略的な展開に取り組んでおります。



Q 環境共生、省エネルギー策の強化についてのお考えは？

A 昨今、“より安全でより安心なエネルギー”を求める声は一段と高まりをみせていますが、これは当社が長年提言している自然エネルギーを活用する日本古来の住宅文化に通じるものです。当社は低炭素社会の実現に寄与していく社会的責任ある企業として、平成24年4月2日に『自然エネルギー活用住宅普及促進協議会』を関係各社とともに設立し、全国の工務店の組織化を図りながら、少ないエネルギーで快適に生活できる“少エネルギー住宅”の普及に取り組んでおります。当社は20数年に亘り自然エネルギーの活用を実践・供給してきましたが、これらの実績と効果を公の評価として取得し、信頼ある家づくりを提案することで、ますます普及が拡大していくものと考えております。当社はこれらの活動を通して、企業イメージのさらなる向上を図るとともに、エアサイクル工法の工務店採用アップ、断熱リフォーム・耐震リフォーム・トータルリフォームの提案受注、工務店との関係強化による現場の声を活かした商品開発など、新たな価値創造に取り組んでまいります。

● 第三次中期経営計画 7つの基本戦略

- 1 当社グループにとっての成長分野を定めて、利益率の高いビジネスモデルを構築する。
- 2 当社グループにおける不採算分野を明確にし、事業の方向性を見極め健全な姿へと脱却する。
- 3 競争力のある新たな要素技術を開発・確立し、高付加価値製品群を創出する。
- 4 バイオマス活用技術を確立し、将来の事業の核となる分野に成長させる。
- 5 中国市場進出を足掛かりに、今後の海外展開における進出地域、事業領域を見極める。
- 6 インフラにおける成長阻害要因を浮き彫りにし、戦略的基盤を整える。
- 7 IFRS導入に伴う決算財務報告態勢並びに経営管理態勢を再構築する。

Q 今後の展開についてのお考えをお聞かせください。

A 社会構造が大きく変化している現在、リフォーム分野が大きな事業領域となっております。そのような中、人々の安全を守る観点から、当社は内装材の軽量化などの開発に積極的に取り組んでおります。例えば、既存のバスパネルの性能向上はもとより、オンリーワン戦略製品「i-style」の開発を進めてまいりました。

また、リフォームでの注目度が高い「耐震性」についても、既存商品におけるさらなるイノベーションを進めてまいります。

また、環境共生型企業を標榜する当社としては、環境・エコ事業を将来の事業の核とすべく、バイオマス素材・成形技術のさらなる開発に取り組み、マーケットの確立に努めてまいります。その一例として、福井県の坂井森林組合とともに、同あわら市に木粉樹脂コンパウンド生産工場の建設を進めております。この福井県産の間伐材を原料として用いることにより、県の環境共生事業にも貢献してまいります。

今後の海外展開につきましては、引き続き中国の動向を注視し、住宅業界の施工品質の向上に取り組むとともに、当社としての進出形態や進出地域、事業領域を見極めてまいります。

Q 最後に総括をお願いいたします。

A フクビ化学の企業成長は、高い付加価値を生む産業資材分野の技術開発が鍵となります。当社は、今後光学特性で機能を発揮する製品、軽量・高度化を実現できる材料などを対象に、様々なメーカーと協働しながら、高付加価値製品群を創出していきます。加えて、次期は当社の節目である創立60周年を迎えます。福井県に根付き、社会に貢献する企業として、引き続き、「化学に立脚し、新たな価値を創造、提案する」「企業経営を通じて、環境共生型社会形成に貢献する」という理念のもとに、株主や投資家の皆様のご期待に添える企業として躍進してまいります。



アルパレージ

フクビの押出・印刷技術を活かした広幅化粧パネル。多様化する市場ニーズに必要量で迅速に対応します。

アルパレージを際立たせる、4つの特長

樹脂素材。デザイン性、加工性。
これらの特性が融合した特長を「アルパレージ」は備えています。
脱衣室に、トイレに、浴室に、今までにない新しい壁用化粧パネルの登場です。

1 広幅とサネ方式が生み出す、高いデザイン性。

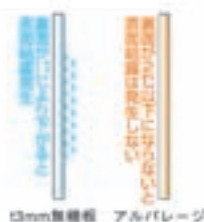
- パネル幅が910mmとワイドに設定してあるため、パネル同士の継ぎ手が少なく済みます。
- パネルの接合は「サネ方式」を採用。突付け施工のため、すっきりとしたフラットな壁面を作り上げることができます。



2 発泡樹脂の優れた断熱性能がもたらす、快適空間。

アルパレージは、裏面温度が低くても表面結露を起こしにくい。

- 結露する裏面温度 [アルパレージ: 3℃]
[無機化粧板: 11℃]
(結露試算: 脱衣室内20℃、湿度80%で想定)



13mm無機板 アルパレージ

施工例紹介

簡単な施工で大きく室内空間を変えるアルバレージ。断熱性や結露・汚れに強い特長と、優れたデザイン性を備えた仕上がりを、実際の施工例でお確かめください。



浴室使用例

樹脂製パネルの施工で、タイル貼り仕上げの浴室温度を約3度改善でき、かつ結露の発生も抑制。浴室を清潔感ある空間へと変えることができます。

i-style 使用例

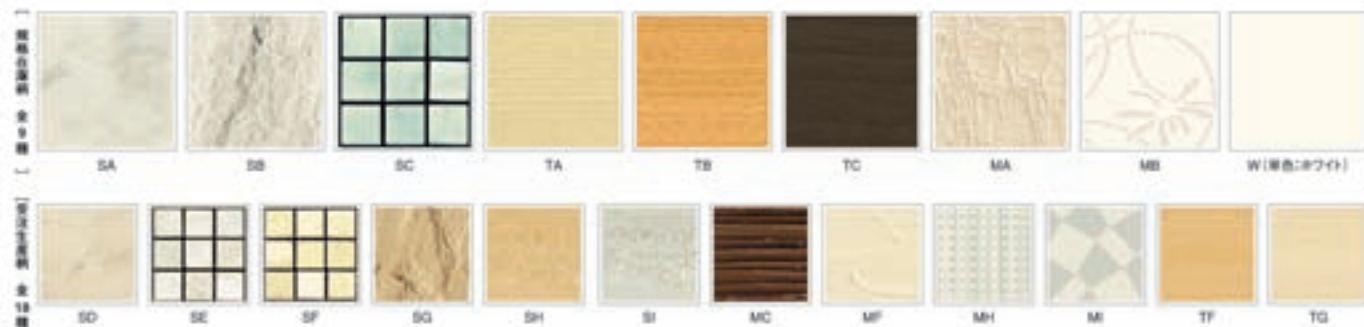
お客様のイメージをダイレクトプリント

無機質な空間になりがちなガレージも、アルバレージの施工で長く愛せる立派な空間に。お好きな画像を印刷する「i-style」でこだわりの演出も可能です。



色柄一覧

建物の内装をさまざまに彩る豊富な柄を取り揃えました。施工後の空間を鮮やかに一新する自信のラインナップです。このほかにも、お好きなイメージをダイレクトプリントする「i-style」で、お客様のこだわりにお応じます。



3 軽量・切断加工性がもたらす、優れた施工性。

- 軽量のため、施工時の位置調整が容易に行えます。
- アルバレージはカッターで切断可能です。無機化粒板のように丸鋸（硬質）は不要です。



4 扉上部の壁材をセットした、無駄のない梱包材。

- 扉上部のパネルをセットした「開口部セット」を用意しています。開口部施工の材料のムダを減らします。



●連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期 平成24年3月31日現在	平成23年3月期 平成23年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	30,337	28,660
固定資産	11,129	11,114
有形固定資産	7,743	7,671
無形固定資産	239	321
投資その他の資産	3,147	3,121
資産の部合計	41,466	39,774
(負債の部)		
流動負債	15,832	15,063
固定負債	1,536	819
負債の部合計	17,368	15,881
(純資産の部)		
株主資本	23,986	23,716
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
利益剰余金	20,316	20,043
自己株式	△ 35	△ 33
その他の包括利益累計額	△ 315	△ 238
その他有価証券評価差額金	△ 6	30
為替換算調整勘定	△ 309	△ 268
少数株主持分	427	415
純資産の部合計	24,098	23,893
負債及び純資産の部合計	41,466	39,774

●連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期 平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成23年3月期 平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	37,471	37,447
売上原価	28,077	27,952
販売費及び一般管理費	8,276	8,186
営業利益	1,118	1,309
営業外収益	318	316
営業外費用	146	154
経常利益	1,289	1,471
特別利益	28	102
特別損失	237	265
税金等調整前当期純利益	1,080	1,308
法人税、住民税及び事業税	135	80
法人税等調整額	345	394
少数株主損益調整前当期純利益	600	834
少数株主利益	18	23
当期純利益	582	811

●連結株主資本等変動計算書

(平成23年4月1日から平成24年3月31日まで)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当連結会計年度期首残高	2,194	1,511	20,043	△ 33
当連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当			△ 309	
当期純利益			582	
自己株式の取得				△ 3
自己株式の処分			△ 0	0
株主資本以外の項目の当連結会計年度中の変動額(純額)				
当連結会計年度中の変動額合計	—	—	272	△ 2
当連結会計年度末残高	2,194	1,511	20,316	△ 35

●連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期	平成23年3月期
	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	262	1,569
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,028	△ 689
財務活動によるキャッシュ・フロー	238	△ 658
現金及び現金同等物に係る為替換算差額	△ 7	△ 26
現金及び現金同等物の増減額	△ 536	196
現金及び現金同等物期首残高	7,570	8,747
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	1,373
非連結子会社との合併に伴う 現金及び現金同等物の増加額	28	—
現金及び現金同等物期末残高	7,062	7,570

●個別貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期	平成23年3月期
	平成24年3月31日現在	平成23年3月31日現在
(資産の部)		
流動資産	27,428	26,228
固定資産	11,742	11,295
有形固定資産	7,125	7,000
無形固定資産	213	293
投資その他の資産	4,403	4,003
資産の部合計	39,170	37,523
(負債の部)		
流動負債	15,632	14,828
固定負債	1,460	746
負債の部合計	17,092	15,574
(純資産の部)		
株主資本	22,083	21,920
資本金	2,194	2,194
資本剰余金	1,511	1,511
資本準備金	1,511	1,511
利益剰余金	18,413	18,247
利益準備金	465	465
その他利益剰余金	17,948	17,782
自己株式	△ 35	△ 33
評価・換算差額等	△ 6	30
その他有価証券評価差額金	△ 6	30
純資産の部合計	22,077	21,949
負債及び純資産の部合計	39,170	37,523

(単位:百万円)

株主資本 合計	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
23,716	30	△ 268	△ 238	415	23,893
△ 309					△ 309
582					582
△ 3					△ 3
0					0
	△ 35	△ 41	△ 76	11	△ 65
270	△ 35	△ 41	△ 76	11	205
23,986	△ 6	△ 309	△ 315	427	24,098

●個別損益計算書

(単位:百万円)

科 目	平成24年3月期	平成23年3月期
	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで	平成22年4月1日から 平成23年3月31日まで
売上高	35,395	35,040
売上原価	26,978	26,841
販売費及び一般管理費	7,507	7,259
営業利益	910	939
営業外収益	341	318
営業外費用	137	126
経常利益	1,114	1,132
特別利益	36	102
特別損失	282	259
税引前当期純利益	868	974
法人税、住民税及び事業税	34	36
法人税等調整額	359	368
当期純利益	475	571

(平成24年3月31日現在)

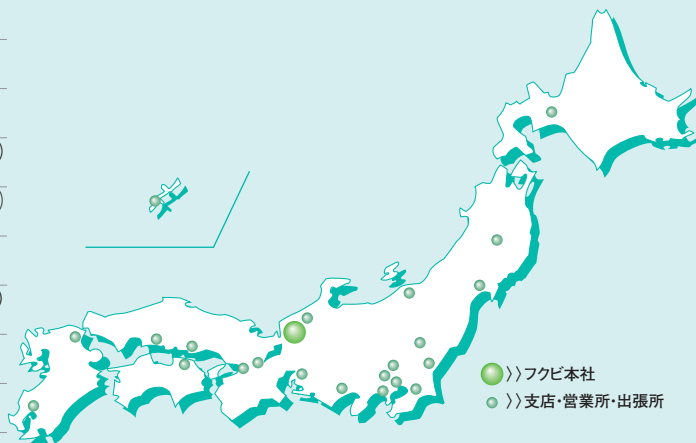
●事業所

本 社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL(0776)38-8001 FAX(0776)38-8080
東京支店	〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23-3(フクビル) TEL(03)5742-6300 FAX(03)5742-6316
札幌営業所	〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東2丁目4番地1 TEL(011)896-7500 FAX(011)896-5353
盛岡営業所	〒020-0034 盛岡市盛岡駅前通り15番19号(盛岡フコク生命ビル4F) TEL(019)654-7511 FAX(019)654-7519
仙台営業所	〒984-0031 仙台市若林区六丁目字南97-3(e-環境仙台ビル3F) TEL(022)287-3471 FAX(022)287-3468
新潟営業所	〒950-0086 新潟市中央区花園2丁目1番16号(三和ビル2F) TEL(025)241-7832 FAX(025)243-5470
宇都宮営業所	〒321-0953 宇都宮市東宿郷6丁目1-7(ビッグ・ビー東宿郷4F) TEL(028)636-3521 FAX(028)636-6310
東関東営業所	〒300-0847 茨城県土浦市卸町一丁目1番1号(関鉄つくばビル1F) TEL(029)841-7611 FAX(029)841-7622
北関東営業所	〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3丁目305番地杉ビル3・4F TEL(048)661-0400 FAX(048)661-0407
千葉営業所	〒263-0023 千葉市稲毛区緑町1丁目26番14号 TEL(043)247-3651 FAX(043)242-3577
西東京営業所	〒190-0023 東京都立川市柴崎町2-10-17(中島ビル1F) TEL(042)529-3911 FAX(042)524-9494
神奈川営業所	〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-3-4(クレシエンドビル3F) TEL(045)470-1050 FAX(045)473-8555
大阪支店	〒564-0053 吹田市江の木町17-12(フクビル) TEL(06)6386-0800 FAX(06)6338-3313
京都営業所	〒601-8131 京都市南区上鳥羽鴨田18(らくなんビル2F) TEL(075)662-2315 FAX(075)682-2943
岡山営業所	〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目1番15号(岡山商工会議所ビルディング8F) TEL(086)232-0601 FAX(086)232-0605
広島営業所	〒730-0041 広島市中区小町3番25号(三共広島ビル) TEL(082)246-7211 FAX(082)249-5802
高松営業所	〒760-0072 高松市花園町1丁目1番5号(らく楽花園ビル2F) TEL(087)835-3721 FAX(087)835-3094
福岡営業所	〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-13-21(エフビルウイング2F) TEL(092)471-5800 FAX(092)471-5737
鹿児島営業所	〒890-0053 鹿児島市中央町12番2号(明治安田生命鹿児島中央町ビル4F) TEL(099)259-0220 FAX(099)251-4086
沖縄出張所	〒901-0146 那覇市具志3丁目35-9(トップヒルズ具志5-C) TEL(090)1943-2112 FAX(098)859-1802
名古屋支店	〒451-0062 名古屋市中区花の木3丁目12番4号(フクビル) TEL(052)532-6660 FAX(052)521-3307
静岡営業所	〒422-8066 静岡市駿河区泉町2-3(アズマビル1F) TEL(054)288-3600 FAX(054)288-3885
北陸営業所	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL(0776)38-8010 FAX(0776)38-8082

本 社 工 場	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 TEL(0776)38-8034 FAX(0776)38-8088
坂 井 工 場	〒919-0506 福井県坂井市坂井町定旨1字1番地 TEL(0776)66-8600 FAX(0776)66-4641
三 方 工 場	〒919-1303 福井県三方上中郡若狭町三方18号字菅原45番地 TEL(0770)45-1260 FAX(0770)45-1206
大 阪 工 場	〒532-0022 大阪市淀川区野中南2丁目8番25号 TEL(06)6302-1556 FAX(06)6302-1559

●関係会社

タイ フクビ株式会社	タイ国サムットプラ坎県プレクサ村ム-4の499番地(バンブー工業団地) TEL(662)709-4053 FAX(662)324-0596
FUKUVI USA,INC.	7631 ProgressCourt, CenterPoint70 Commerce Park Huber Heights,Ohio, 45424, USA TEL(937)236-7288 FAX(937)236-7289
リフォジュール株式会社	〒918-8585 福井市三十八社町33字66番地 〒140-8516 東京都品川区大井1丁目23-3(フクビル) TEL(03)5742-6331 FAX(03)5742-6337
フクビハウジング株式会社	〒028-3452 岩手県紫波郡紫波町片寄字下谷地738番地 TEL(019)673-8252 FAX(019)673-8171
株式会社 八木熊	〒910-8586 福井市照手2丁目6-16 TEL(0776)22-3301 FAX(0776)23-3820



(平成24年3月31日現在)

●株式の状況

株式の総数

発行可能株式総数	63,000,000 株
発行済株式の総数 (自己株式70,118株を除く)	20,618,307 株

当期末現在の株主数 1,408 名

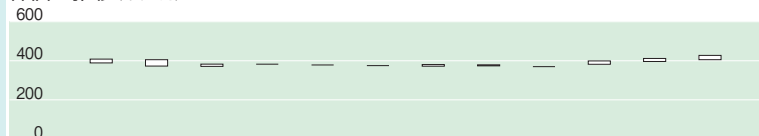
大株主

株主名	持株数
株式会社八木熊	2,574 千株
長瀬産業株式会社	2,464
三井化学株式会社	2,002
三井物産プラスチックトレード株式会社	983
株式会社福井銀行	710
株式会社北陸銀行	625
八木誠一郎	611
昭和興産株式会社	570
八木信二郎	541
蝶理株式会社	535

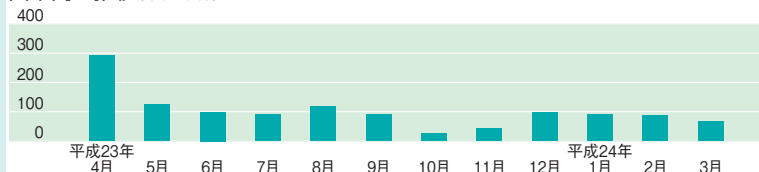
(注) 持株数は千株未満を四捨五入して表示しております。

●株価チャート

株価の推移(単位:円)

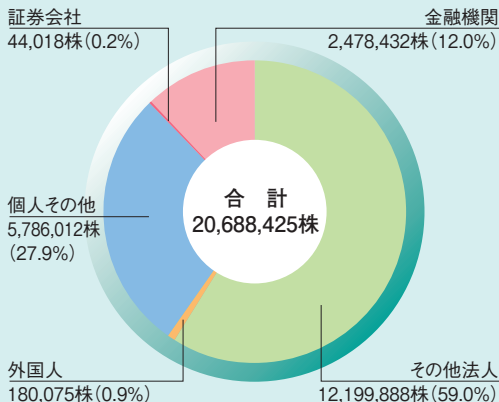


出来高の推移(単位:千株)

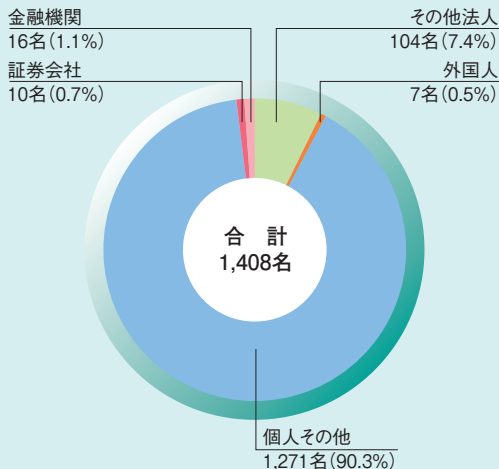


●株主分布状況

〈所有数別〉



〈所有者別〉



●ホームページのご紹介 <http://www.fukuvi.co.jp/>



トップページ



IR情報



株 主 メ モ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月に開催いたします。
基準日 定時株主総会の議決権 3月31日
期末配当 3月31日
中間配当 9月30日
※その他必要がある場合は、あらかじめ
公告する一定の日
公告方法 電子公告により行います。
ただし、電子公告によることができないや
むを得ない事由が生じた場合は、日本経
済新聞に掲載いたします。
<http://www.fukuvi.co.jp/>
上場証券取引所 大阪市場第2部・名古屋市場第2部
単元株式数 1,000株

株主名簿管理人 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063
(電話照会先) 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

ご注意

- 口座に記録された株式に関する各種お手続きについては、
下記特別口座の口座管理機関にお問合わせください。
〒541-0044 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (フリーダイヤル)
- 未受領の配当金につきましては、三井住友信託銀行全国本店
(コンサルティングオフィス・コンサルプラザ・i-Stationを除く)
にてお取扱いいたします。

独自の技術で未来をひらく



この事業報告書は、環境に
配慮し、植物油インキを使用
しております。

